



発行日 2023年1月
 発行所 社会福祉法人 大阪福祉事業財団
 (障がい児入所施設) 豊里学園
 (障がい者支援施設) あさひ希望の里
 (乳児院) すみれ乳児院
 発行責任者 豊里学園 園長 山中 ひろみ
 大阪市旭区太子橋1-16-24
 TEL:(06)6951-2066 FAX:(06)6951-2541
 豊里学園 URL <http://toyosatogakuen.com>
 あさひ希望の里 URL <http://asahikibounosato.com>
 すみれ乳児院 URL <http://sumirenyuujij.com>

新年あけましておめでとうございます。心新たに新しい年を迎えました。さて、すみれ乳児院は1972年4月城東区に定員30名で開設しました。その後、相談事業や一時預かり事業など進めてきました。2017年9月に定員35名



すみれ乳児院 施設長 北口美弥子

謹賀新年

「乳児院」は全国に146か所あります。概ね0歳から2歳までの乳幼児が24時間生活をしており保育士や医師、看護師、栄養士、心理士、家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員などの専門的スタッフ勤務しそれぞれの立場で子どもたちと関わっています。近年は生後5日目の新生児が入所してくる事もありますが乳児院の重要な役割となっています。又、地域で子育てされている保護者がいつでも相談して頂ける場所でもありたいと思います。「子どもたちが大切にされ、愛されていると実感できる支援」を目指し、「幸せな未来になるように、子どもたちの育ちをつなげていきたい」と思います。

「乳児院」は全国に146か所あります。概ね0歳から2歳までの乳幼児が24時間生活をしており保育士や医師、看護師、栄養士、心理士、家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員などの専門的スタッフ勤務しそれぞれの立場で子どもたちと関わっています。近年は生後5日目の新生児が入所してくる事もありますが乳児院の重要な役割となっています。又、地域で子育てされている保護者がいつでも相談して頂ける場所でもありたいと思います。「子どもたちが大切にされ、愛されていると実感できる支援」を目指し、「幸せな未来になるように、子どもたちの育ちをつなげていきたい」と思います。



(小幡)

新年あけましておめでとうございます。私の住む京都ですが夏は暑いわりに、冬も何故か寒いといった微妙に過ごしやすい気候になっています。そんな寒さの中、私の家では大型の猫を二匹飼っていて、いつも丸まって寝ていて寒そうなので先日暖かそうな猫用のベッドを購入しました。やはり人も猫も新しい物は好きみたいで警戒することなく、今では仲良く一緒に、ベッドが入っていたダンボール箱を使用しています。猫を飼っている方は、是非「ダンボール箱」の購入をお勧めします。

季薫



しあわせレシピ

すみれ乳児院 栄養士 中村



～すみれ乳児院定番の和食献立 おせち料理にも～

松風焼

【材料】(4人分)
 ・鶏ひき肉 200g ・豚ひき肉 100g ・木綿豆腐 1/2丁
 ・玉ねぎ 1/2個 ・にんじん 1/3本 ・青のり、ごま 適宜

【A】
 ・みそ 大さじ1 ・しょうゆ 大さじ1 ・みりん 大さじ1
 ・パン粉 大さじ2 ・片栗粉 大さじ1



【作り方】
 ①玉ねぎ・にんじんはみじん切りにし、油で炒めておく。木綿豆腐は水切りしてつぶす。
 ②ポウルにひき肉、【A】を入れてよく混ぜ合わせる。①を加え更に混ぜる。
 ③パットにオープンシートをしき②の生地を平らにならす。ごまと青のりをかける。
 ④オープン180℃で15分焼く。火が通ったら出来上がり。

豆腐入りでやわらかく、小さな子どもにも食べやすい献立です。白米によく合い、子どもたちは「おかわりちょうだい!」と、おかずもご飯ももりもり食べます☆



わが町 お店探訪

学生服のアワヤ

昭和25年創業、約70年間学生服の販売を致しています。『ただ売るだけ』の業者とは一線を画し、決め細かな採寸、また成長に合わせてお直しなどのご提案・アフターフォローまでプロの知識と永年の経験をもって丁寧に対応致しております。



住所 大阪市旭区千林2-1-18
 電話番号 06-6951-8414
 定休日 火曜日
 営業時間 10:00~19:00

ご寄贈・ご寄付ありがとうございました (敬称略・順不同) <2022年 10月~12月>

豊里学園

【寄贈】 大阪果業青年クラブ 理事長 横山弘一 大阪本場青果卸売協同組合 理事長 牛山隆之 榎並補導組合 代表 富松 杉山美也子 辻本正一 (有)小森製作所 上田幸康 大阪市経済戦略局観光部観光課 まち魅力担当 金田 青山スミエ 井原直美 大阪市保健所
 【寄付金】 万代基金 エース(株)

すみれ乳児院

【寄贈】 小島崇嗣 西村忍 唐波貴 (有)根崎危機サービス 伊藤忠商事労組 三田屋
 【寄付金】 万代基金 (株)EDAエンジニアリング代表 上田直規 黒須範知嘉 川井 井原 木村

あさひ希望の里

【寄贈】 ツルハホールディングス 三菱重工業(株)
 【寄付金】 家族会





山中実行委員長から開会のあいさつ

10月30日(日)に「第43回あさひ福祉まつり」を開催しました。コロナウイルス感染症の流行により今回は場所を城北公園から旭区民センターに移し、小規模で実施しました。会場を屋外から屋内へと変え、「うまいくいかの…」と不安もありましたが、当日は参加が200名に迫るほどの盛況でした。

今回はホールならではの企画で、舞台では豊里学園のダンスでオープニングを盛り上げたあと、各参加団体が施設紹介とし

て作成した動画を放映しました。動画にすることで「今まで何となくしか分からなかった施設の様子がよく分かった」との声を頂くことができました。また未就学児に「絵本の読み聞かせ」をしたり、手作りのフォトフレームで来場の記念撮影、さらには例年の「平和のパネル展示」も室内だからこそ落ち着いた様子で見ることができ、新しい試みを通して今までにない楽しみ方が生まれました。

今回の目玉企画の一つに「平和と希望の樹」がありました。こちらは葉っぱ型に切った折紙に「平和」や「希望」をテーマに願いを書き込み、画用紙で作った大きな幹のまわりに貼っていく壁面制作で、「戦争がない世の中になりますように」など平和への思いの他に、「ご飯をいっぱい食べたい」など当たり前の幸せの願いがたくさん記

されています。

あさひ福祉まつりは、「みんなの力で、一人ひとりが大切にされる平和で福祉ゆたかな町を築きよう！」をテーマに掲げ、一緒に福祉を支えてくれる仲間を増やすことを目的としています。43回の歴史を通して素晴らしい地域の輪が築かれました。来年度は模擬店なども再開して、より多くの方が集う福祉まつりにしたいと思っていますので、第44回も心待ちにしてください。

最後になりますますが、当日は準備や片付けなどたくさんの方のボランティアのお力を頂戴しました。この場を借りて感謝申し上げます。

あさひ福祉まつり
企画部・上垣(あさひ希望の里)

後援会入会のお願い

大阪福祉事業財団後援会では、施設利用者と地域の方々の生活と権利を守り、発展させていく事がますます重要になってきていると考えます。子どもからお年寄りまですべての人が守られる社会福祉の実現に向けてご協力・ご支援をお願い申し上げます。

個人会員：1口 3,000円
団体会員：1口 10,000円

お申し込みは
お近くの大阪福祉事業財団 各施設へ

月間「福祉のひろば」購読のお願い

あなたも研究所の会員になってともに学び研究し、全国の環(わ)をつくりませんか。全国各地の実践や社会福祉・社会保障の最先端情報が満載の月刊誌です。福祉を守り発展させるためにともに学びあいましょう。

1冊：550円 年間6,600円

お申し込みは
お近くの大阪福祉事業財団 各施設へ
ご希望の方には、見本誌をご用意しております。

**「第43回あさひ福祉まつり」
新しい形での成功!**



平和と希望の樹

すみれ乳児院

**ドキドキ！ワクワク！
七五三**



音が鳴ってうれしそうです



七五三の鳥居を手づくりしました



すみれ乳児院では、関目神社に行き、満3歳の子どもたちと成長を喜び、子どもたちの長寿と幸福を祈願して七五三のお祝いをしています。数日前から「かしこみ、かしこみいくねん！」と楽しみにしている子どもたち。正装をした子どもたちは、少し緊張しながらも神主さんに名前を呼ばれ「はい！」と返事をしていく姿は、普段とは違ってすっくと大きく、たくましく

く、成長を感じられる瞬間でした。ご祈祷後はケーキやお菓子でお祝いし、着物や袴を着て記念撮影をしました。七五三のお祝いを終えた子どもたちとこれからひとつずつ成長を喜び合っていたらと思います。

(前口)

豊里学園

**初出演で
ドキドキと達成感!**



ボランティアで来て頂いている田島先生



ダンスは楽しく！みんなでまわるよ〜

10月30日、高校生女子があさひ福祉まつりのオープニングに出演しました。子どもたちは、出演するため、療育活動の「舞鈴(まりん)」で練習してきたダンスを披露しました。前日の練習ではみんな緊張の面持ちでいましたが、当日、田島先生を中心に配置や振り付け、会場を巻き込み一体となったステージパフォーマンスは感動を覚えるものとなりました。

披露終了後の子どもからは「楽しかった。」「緊張しただけど頑張れた。」などたくさん感想があり、出演者観覧者ともに大満足のものとなりました。

今回、子どもたちの頑張りや形になり、成長した姿に非常に喜ばしく、職員としてのやりがいを感じた瞬間でした。

(竹内)

あさひ希望の里

**みんなで食べると
おいしいね**



はいポーズ!!にっこり笑顔(〇)/



☆食べるのに一生懸命です☆

コロナが少し落ち着いた時期に、利用者の方々が施設の作業で得た工賃を何に使うかを職員と話し合いをしました。「何が食べたい?」「何を食べたい?」と尋ねると、「やきそば」「たこやき」「ケーキ」などたくさんの方々の意見が出る中、最後は「マクドナルド」に決まりました。買い出しに行く利用者や日程なども話し合いました。

食べたいメニューを決める時は、視覚的に分かりやすく選べるよう、職員自作のマクドナルドメニューを見ながら一人ひとり選んでもらいました。当日はあっという間に食べ終わる「次は何を食べよう?」「またポテトが食べたい」「みんなと一緒に食べるとおいしい」といった感想を聞くことができました。一日となりました。

(安井)